



# ごあいさつ

## 会長 丹羽 真一

福島県立医科大学会津医療センター 精神医学講座

## 副会長 安西 信雄

帝京平成大学大学院 臨床心理学研究科

## 副会長 河岸 光子

医療法人社団欣助会 吉祥寺病院

## 副会長 池淵 恵美

帝京平成大学大学院 臨床心理学研究科



会長 丹羽真一

SST普及協会が2014年1月初めから一般社団法人になりました。そしてこのたび定款に基づき2019年9月に代議員選挙が行われ、新代議員が選出されました。また同年12月の社員総会・理事会で新理事、会長、副会長等が選出されました。名誉会長の西園昌久先生、顧問の前田ケイ先生は継続され、会長丹羽真一、副会長安西信雄、河岸光子、池淵恵美各理事、事務局長に天笠崇、事務局次長に加瀬昭彦、河岸光子、佐藤珠江各理事が選出されました。SST普及協会が新体制でスタートする機会に私達から一言御挨拶を申し上げます。

言うまでもありませんが、これまで本協会は西園昌久先生や前田ケイ先生などのお力により「全国どこでも必要な人にSSTの支援を」を基本理念として発展してまいりました。今後は会員や当普及協会の支援者の皆様の御協力をもって協会の一層の発展に貢献してまいりたいと考えております。よろしくお願ひ申し上げます。

SST普及協会のカバーする領域は広いのですが、その大きなひとつの領域である精神保健医療については、病院から地域への動きがますます加速されようとしておりますだけに、SSTが求められるニ

ーズが大きく広がろうとしています。保健医療の領域のみならず、教育や矯正の分野でも新しい動きが展開しようとしており、その中ではSSTを求めるニーズがそれぞれ広がろうとしています。

こうした時期に、協会が一般社団法人となり社会に対して一層の責任をもって事業を展開しようとしていますことは時宜を得たことであると考えております。

協会の当面の課題としましては、従来からの「SSTの普及」とともに「SST実践の質的向上と多様なニーズへの対応」を目指して、次のことに取り組んでまいりたいと考えております。すなわち、

- 1) 協会の2大行事である経験交流ワークショップと学術集会の活性化、
  - 2) 訪問サービスにおけるSSTの活用研修の充実
  - 3) SSTの出前講座、
  - 4) SSTについての学術研究の推進
- などです。

SST普及協会が一般社団法人となり、一層発展してゆけますように、会員の皆様の御協力をお願い申し上げます。

## 理事一覧

|       |                                    |       |                             |
|-------|------------------------------------|-------|-----------------------------|
| 浅見 隆康 | 群馬大学健康支援総合センター                     | 佐藤 秀実 | 上山病院                        |
| 足立 一  | 学校法人福田学園 大阪保健医療大学                  | 佐々木 敬 | 合同会社 エール                    |
| 天笠 崇  | 代々木病院 精神科                          | 皿田 洋子 | 六本松心理教育臨床オフィス               |
| 安西 信雄 | 帝京平成大学大学院 臨床心理学研究科                 | 品田 秀樹 | 新潟県長岡地区保護司会                 |
| 池淵 恵美 | 帝京平成大学大学院 臨床心理学研究科                 | 高木 友徳 | 仁大病院                        |
| 池田 耕治 | 一般社団法人Q-ACT 訪問看護ステーション Q-ACT       | 角田 雅彦 | 石川県こころの健康センター 発達障害支援センター    |
| 大川 浩子 | 北海道文教大学人間科学部作業療法学科                 | 丹羽 真一 | 福島県立医科大学・会津医療センター・精神医学講座    |
| 加瀬 昭彦 | 横浜舞岡病院                             | 福永 佳也 | 大阪府東大阪子ども家庭センター             |
| 河岸 光子 | 医療法人社団欣助会 吉祥寺病院                    | 的場 文子 | ストレスケア 235/メンタルクリニック Matoba |
| 後藤 雅博 | 医療法人崇徳会顧問こころのクリニックウイズ・地域精神保健研究センター | 溝淵 博美 | いわき病院                       |
| 小山 徹平 | 鹿児島大学病院 臨床心理学                      | 村本 好孝 | 株式会社 ここから                   |
| 佐藤 珠江 | 埼玉精神神経センター                         | 吉田みゆき | 同朋大学 社会福祉学部                 |
|       |                                    | 渡辺 朋之 | いわき病院                       |

【2020年1月1日現在】

## 協会内委員会

|          |           |            |         |           |
|----------|-----------|------------|---------|-----------|
| 執行委員会    | 広報委員会     | 将来計画委員会    | NL編集委員会 | 財務委員会     |
| 出前講座委員会  | PR委員会     | 保護司研修特別委員会 | 学術委員会   | 教育研修特別委員会 |
| 医師層対策委員会 | 訪問研修検討委員会 | 研修委員会      |         |           |

【2020年2月末日現在】

## 協会概要

- SST (Social Skills Training) の普及と精神科リハビリテーションの発展に貢献することを目的として、1995年2月5日にSST普及協会が設立されました。
- SST普及協会は2002年12月に定款の第3条(目的)を、従来の「精神科リハビリテーションの発展」だけでなく「メンタルヘルス、市民生活の質の向上」を加え、より幅広い分野での普及・活用を目指しています。
- SST普及協会の事業には、経験交流ワークショップ(年1回)、認定講師研修会(適宜)、学術集会(年1回)、ニュースレターの発行(年2回)、メルマガの発行(適宜)、認定講師審査などがあります。2017年より、主に施設会員を対象に出前講座研修会を新たに始めました。
- SST普及協会は2005年5月に、公益社団法人日本精神神経学会よりその活動に対し、医療奨励賞を授与されました。
- 事業の拡大と会員増にともなって、2014年1月1日をもち、(旧)SST普及協会から、現在の一般社団法人SST普及協会へと事業移行しました。社会的役割の大きさを自覚するとともに、社会的責任を発揮してまいります。

## SSTとは…

“Social Skills Training”の略で、日本では「社会的スキル訓練」、「ソーシャルスキル・トレーニング」、あるいは頭文字を取って「エスエスティ」と呼ばれています。また、精神科領域では、「(社会)生活技能訓練」と呼ばれています。

SSTは1940年代の行動療法にその原型を求めることができ、その後、認知の要素を取り込みながら発展してきました。複数の理論を背景としてさまざまな技法を含んでいるところは、認知行動療法と重なるところが大きいと考えられます。SSTは効果が実証された体系的な方法で、日本でもその効果が認められ、1994年4月に精神科を標榜している保険医療機関において入院加療者を対象に、「入院生活技能訓練療法」として診療報酬化されました。対人関係を中心とするソーシャルスキルのほか、服薬自己管理・症状自己管理などの疾病自己管理スキルを高める方法がスキルパッケージとして開発されています。

現在では、精神科領域だけでなく、教育領域、就労支援関連領域、司法矯正領域、職場のメンタルヘルス(産業領域)など、さまざまな領域で実践されています。また、家庭や職場への訪問など、地域生活者の現場での支援も行われています。

SSTは希望志向であり、精神障害をもつ人たちをはじめ、支援を必要とする方の希望に基づいた支援方法です。自己対処能力を高め(エンパワメント)、一人ひとりのリカバリーを目指して、SSTが広く活用されることが期待されています。

## 支部一覧

- 支部は一般社団法人SST普及協会の内部組織ではありませんが、法人の下部組織(関係協力機関)として同じ目的の下、活動を共にしております。協会に入会した正会員は所属先の所在地により該当する支部に所属し、いろいろな情報等を受けることができます。

- 全国の各支部のホームページは、協会ホームページにリンクが貼られています。

- 各支部が担当する都道府県  
**北海道支部**(北海道)、**北東北支部**(青森県、秋田県、岩手県)、**南東北支部**(山形県、宮城県、福島県)、**北関東支部**(栃木県、群馬県、茨城県、新潟県)、**南関東支部**(埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、山梨県、長野県)、**東海支部**(岐阜県、静岡県、愛知県、三重県)、**北陸支部**(福井県、富山県、石川県)、**近畿支部**(滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県)、**中国支部**(鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県)、**四国支部**(徳島県、香川県、愛媛県、高知県)、**九州・沖縄支部**(福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県)